

## 別記様式第3号

(救急救命士養成所指定に関する調書, 教員(専任・兼任)に関する調書, 就任承諾書, 実習施設に関する調書, 実習施設承諾書, 収支予算及びび向こう2年間の財政計画書)

文 書 番 号

申 請 年 月 日

広島県知事 様

設置者名

代表者名

印

### 救急救命士養成所指定申請書

救急救命士養成所を設置したいので, 救急救命士学校養成所指定規則第2条の規定に基づき, 関係書類を添えて申請します。

救急救命士養成所指定に関する調書

1 名称						5 連絡者			
2 位置						氏名			
3 設置者	法人名					役職名			
	所在地					T E L			
						F A X			
4 養成所長	氏名					資格			
6 設置予定 (授業開始)	年 月 日								
7 課程等	修学年限 年				1 学年定員 名 (昼・夜)				
8 教員	免許の種類	氏名	年齢	担当予定科目	免許番号等	免許取得年月等	本人の承諾書	専任兼任の別	
							有・無	専・兼	
							有・無	専・兼	
							有・無	専・兼	
9 建物	土地面積				m <sup>2</sup>	建物面積			m <sup>2</sup>
	室の名称	面積 (m <sup>2</sup> )	室の名称	面積 (m <sup>2</sup> )	室の名称	面積 (m <sup>2</sup> )			
10 実習施設	施設名			所在地		開設者の名称			
11 整備に関する経費	区分	整備方法				金額			
	土地	設置者所有・寄附・買収・その他				千円			
	建物	設置者所有・寄附・買収・その他				千円			
	設備					千円			
	合計					千円			
12 資金計画	区分					金額			
	自己資金					千円			
	借入金					千円			
	その他 (具体的に )					千円			
	合計					千円			

(記入上の注意)

- 1 設置計画書(設置しようとする者が設置申請に先立ち、設置計画書を提出する意向を持つ場合に限る。設置申請書の提出期限前であれば、随時受け付ける。)においては、「8 教員」は専任教員のみ記載でよい。
- 2 「9 建物」の室の面積は、内法面積とする。
- 3 「10 実習施設」については、当該施設の代表者の承諾を得たもののみ記入すること。

(添付書類)

- 1 養成課程設置趣旨等に関する書類  
養成課程設置の目的、公益的意義、地域の実状に照らした学生確保の見込み等を記載すること。
- 2 設置者に関する書類
  - (1) 設置者が法人である場合
    - ア 法人の寄附行為又は定款
    - イ 役員名簿
    - ウ 法人認可官庁に提出した前年度の事業概要報告書、収支決算書及び財産目録の写
    - エ 法人が救急救命士の養成について議決している旨を記載した議事録
  - (2) 設置者が法人の設立を予定している場合
    - ア 認可官庁に提出した申請書
- 3 学則等
  - (1) 学則(設置計画書においては、その段階で提出可能なもの)
  - (2) 進度表(授業進行表)(設置計画書においては、その段階で提出可能なもの)
- 4 建物等に関する書類
  - (1) 建物の配置図及び平面図
  - (2) 機械器具、標本及び模型の目録(設置計画書においては、その段階で提出可能なもの)
  - (3) 図書目録(専門分野ごとに分類したもの)(設置計画書においては、その段階で提出可能なもの)
- 5 実習計画表(設置計画書においては、その段階で提出可能なもの)
- 6 整備に関する書類
  - (1) 土地 設置者所有の場合登記書抄本、寄附を受ける場合登記書抄本及び寄附申込書、買取又は賃借の場合見積書
  - (2) 建物 設置者所有の場合登記書抄本、新築、買取又は賃借の場合見積書
- 7 資金計画に関する書類
  - (1) 自己資金  
金融機関による残高証明書等
  - (2) 借入金
    - ア 融資予定額、金融機関名、返済期間及び償還計画等を記載した書類

イ 融資内諾書等があればその書類の写

(3) 寄附金等

ア 寄附申込書

イ 寄附をする者の財産を証明する書類

8 教育環境に関する書類

周辺の略図

教員（専任・兼任）に関する調書

		養成所名			
氏名			現住所		
				性別	男・女
生年月日	年 月 日 ( 歳)		職 種		
免 許 登録番号	第	号	免許登録 年 月 日	年 月 日	
所 属 施 設 名			所在地		
卒業学校・ 養成所名	年 月 卒		専 攻		
職 歴	年 月		年 月		
教育歴 〔教育に 携わった 経歴〕					
研究発表又は 論文					
担当予定科目					
本人承諾書	有 ・ 無				

(記入上の注意)

- 1 専任・兼任のいずれかに○を付けること。
- 2 研究発表又は論文は、主なものを記入し、1枚にまとめること。

(添付書類)

免許証の写しを添付すること。



## 就任承諾書

私は、（養成所名）が救急救命士法に基づく救急救命士養成所として指定された場合は、当該養成所において専任（兼任）教員に就任することを承諾します。

（私は、（養成所名）において専任（兼任）教員に就任することを承諾します。）

1 就任予定年月日                               年    月    日

2 資格   免許の種類

  免許取得年月日                   年    月    日

  免許登録番号    第                   号

年    月    日

住所

氏名   印

（設置予定者の代表者又は養成所長）                   様

実習施設に関する調書

実習施設名				
救急医療体制	三次救急医療機関・二次救急医療機関 初期救急医療機関・その他( )			
一般病床数				
大学附属病院 臨床研修指定病院	大学附属病院	有・無		
	臨床研修指定病院	有(指定年月日: 年 月 日)・無		
	消防学校の救急科課程の実習受入	有・無		
標榜診療科名				
救急部門	有 ( 独立 ・ 非独立 ) ・ 無			
救急入院患者数				
集中治療室の有無	有 (種類: ) ・ 無			
実習生受入状況  ( 年度)	養成所名	年間受入延人数 ( 実数 )		
		( )		
		( )		
		( )		
救急医療専従医師数				
実習担当管理責任者	有 (役職: ) ・ 無			
当該施設の実習用設備	品目	保有の有無		数量
	除細動器	有	無	
	酸素吸入装置	有	無	
	人工呼吸器	有	無	
	血管連続撮影装置	有	無	
	大動脈バルーンパンピング装置	有	無	
血液浄化装置 (血液透析装置, 持続的血液濾過透析装置等)	有	無		
その他医療機器の整備				

(記入上の注意)

「実習生受入状況」は、申請時の前年度の実績を記入すること。



実習施設承諾書

当施設が救急救命士学校養成所指定規則に規定する実習施設として、次により臨地実習を担当することについて承諾する。

平成 年 月 日

(実習施設)

所在地

名称

代表者職氏名

印

(養成所長) 様

実習受入 1 回当たりの受入人数 人  
実習受入 1 回当たりの時間数 時間  
年間受入回数 回

実習指導者氏名	承認印又は署名	免許		実務経験年数
		種類	取得年月	
	印		年 月	年 月
	印		年 月	年 月
	印		年 月	年 月
	印		年 月	年 月

(記入上の注意)

実施施設の代表者の印には、公印がある場合は必ず公印を押印すること。

(添付書類)

実習指導者の履歴書及び免許証の写しを添付すること。

収支予算及び向こう2年間の財政計画書

(単位 千円)

収入			支出		
項目	開校年度	次年度	項目	開校年度	次年度
学生生徒納付金収入			人件費		
入学金			教員人件費		
授業料			事務職員等人件費		
実験実習料			その他		
施設設備資金			教育研究費		
その他			研修費		
寄附金収入			研究費		
特別寄附金			外部講師謝金		
一般寄附金			旅費交通費		
現物寄附金			実習経費		
			教材費		
補助金収入			図書費		
地方公共団体補助金			その他		
			管理経費		
手数料			消耗品費		
入学検定料			光熱水費		
試験料					
証明手数料					
繰入金等収入			その他		
その他			その他		
合計			合計		
学生1人当たりの額			学生1人当たりの額		

(記入上の注意)

計上すべき項目、金額については設置主体に定める会計基準に準じて記載すること。